



お元気ですか

第42号

TQM発表会

当院では、医療の質を上げる為に職員が様々な分野に分かれてサークル活動を行っています。(TQM活動)

このTQM活動は当院だけでなく健育会全体で行われています。西伊豆地区では「しおさい」「土肥クリニック」でも積極的に活動され、年に一度、一年間の活動報告発表会が3施設合同で行われます。発表会では、活動内容について質問や意見を交わし合い、より良いものへとつなげていくものです。

当院・各チームの発表を簡単に紹介します。

『美味しいと言われる
えんげしょく
嚥下食を目指して』

栄養科チーム



栄養科チームでは、これから増えていくと予想される「ムース食」に着目し活動を行いました。

普通のご飯では飲み込みが悪く、ミキサー食・とろみ食といったやわらかい食事をお食している患者さんに、西伊豆病院オリジナルメニューのムース食を取り入れて行く事によって、患者さんの見た目や味に対する満足度の向上と、同時に食事介助がしやすくなり、飲み込みが良くなった為に肺炎の予防にもつながっていった。この結果より今後も継続して活動し、栄養科職員全員が興味理解を持ち幅を広げていきたい。

次ページへ

TQM発表会

西伊豆病院チームの発表を簡単に紹介します。

『知恵と工夫で業務の効率化』

ケアワーカーチーム

ケアワーカーの仕事は病棟だけでなく機材の消毒や透析室といった多種多様にわたっています。日々の仕事をしっかりとこなす為に、ケアワーカー全員のスキルアップと業務の効率化をはかりました。今後もより質の高いケアを目指して改善をしていきたい。

『当院返血操作ビデオ作成』

—業務の効率化を目指して—

透析チーム

平成19年4月より外来と透析が1つのチームになり業務の共有が行われた。透析業務の返血操作は全て理解するまでは3 - 4ヶ月、血液の流れを理解するまでは2ヶ月を要し、患者さんの前での説明指導には不安の声もあがっていました。そこで操作ビデオの作成に取り組み、指導前に自宅でビデオによる予習を行った。これにより2ヶ月で返血操作を確実にこなせる様になり、さらに患者さんにも不安感を与える事なく習得できた。さらに、このビデオの製作によってチーム内だけでなく、災害などの緊急時にそなえ、他部署の職員にも指導を行い、スタッフのチームワークを強化し、信頼の地域医療につなげていきたい。

『西伊豆病院リハビリの』

マッサージについて』

リハビリチーム

マッサージ患者さんが増えた事によって、午前外来業務が午後にくい込んだり、入院患者さんの時間が充分にとれなかったり、外来の待ち時間もかなり長くなっているのが現状でした。救急病院であるため、入院患者さんのリハビリも重要です。マッサージの打ち切りについては、苦情もありましたが、外来患者さんの待ち時間の減少と病棟患者さんの早期退院へ向けてのリハビリ強化につながった。

『TQMの進め方』 事務部

TQM活動の一例を紹介しながら、データ分析の方法や問題解決の手法などを分かりやすく説明された。今後各チームの活動がスムーズに行われ、活動への理解を深める機会となった。

『保育室から患者さんへ』

お届けする癒しの心』

保育室チーム

保育室も病院の1スタッフとして患者さんのためにできる事はないかと考え活動をはじめた。子供たちの力も借りて、待合室を明るい雰囲気にし、患者さんが和むような展示をしました。中には患者さんが自由に持っていける様な手作りの診察券入れやメモ帳なども設置しました。反響を確認する為にアンケート調査を行い、9割以上の方が良い評価でした。患者さんの待ち時間に癒しの心をお届けできる様にこれからも取り組んでいきたい。



『納得のいく医療・看護に』

むけて 生死を考える』

外来チーム

「患者さんが納得できる医療・看護を実践いたします。」の目標を重視し、生と死について学ぶことを課題にした。日ごろ生死に関わっている病院職員思想調査からは、家族との関わりが強く、よりよく生きたいと思う意欲を強く感じた。また、病気を告知された患者さんの家族に関わる事ができた機会から、患者さんの心情・人生観・家族状況を把握し、上手に患者さんに寄りそう事ができ、充実した予後を通すお手伝いができた。今回の取り組みより、患者さん・ご家族一人一人の希望に沿った医療・看護の重要性と私たち医療者が身近な事としてとらえ、関わっていかねばと考える。

松崎高校の教職員全員

BLS (一次救命処置) の講習会を受講

生徒の安全・家族の安心の為に！



松崎高校では、毎年2月に男子13Km・女子8Kmのマラソン大会があります。この大会を前に、教職員全員が救命処置の講習会に参加しました。松崎高校ではAED(自動体外式除細動器)が設置されており、いざという時に備えています。しかし一部の人しか使用できないのでは意味がありません。いつどこで救急の場面に出くわすか分からないのです。職員全員が救命処置ができてAEDが素早く使えるという事は、とても素晴らしい事だと思います。生徒の安全を守ると同時に、家族にとっては安心・信頼につながる事でしょう。

〈 講習会の感想 〉



1月25日に救急救命法講習会に参加しました。頭では理解しているものの実践となると難しいということ改めて感じます。次の行動を思い浮かべ言葉に出して確認しましたが、どうしても動作が緩慢になってしまうようで、緊急の場合にも行動できるか心配でした。やはり、今回のような講習会を定期的に繰り返しておくことが必要だと感じます。また、AEDの利用について講習を受けるのは初めてでしたが、予想以上に使い方の簡単で本当に便利な機械だと感心しました。そして、まずはAEDを使わなくてもすむような健康管理を、みんなで心がけたいと思いました。(松崎高校 教頭 浅井一哉)

救急法の講習は毎年消防署の方に学校に来ていただき、生徒向けに行っているの、それを見ていた私はAEDの使い方や救急時の処置の仕方はしっかりと知っているつもりでした。しかし、講習を受け実際に体験してみると焦ってしまい心臓マッサージのペースが速くなってしまったり、AEDの装着に手間取ってしまうなど、とても苦戦しました。もしこれが実際救急の場であったならば、もっと焦ってしまい何もできなかったかもしれません。今回の講習は講師の先生が一つ一つ丁寧に実演を交えながら解説してくれました。また、実践練習はとっさの事態にも対応できるよう様々な場面設定を用意していただき、楽しみながらとても分かりやすく学ぶことができたため、しっかりと救急法について理解し、身に付けることができました。私は運動部の顧問であり、今後AEDを使ったり、救急法を行わなければならない場面もあるかもしれません。その時は落ちついて対処していきたいと思います。(松崎高校 露木隆)



松崎高校では、2月にマラソン大会を控えていることや、いつどこで何が起こるかわからない緊急事態に備え、教職員対象に心配蘇生法を行いました。子どもたちの健康や生命に直接関わる私たちは、日ごろから危機管理意識を持ち、いざという時に迷わず対応できる力が必要だと思います。西伊豆ACLS研究会の方々には、何度も本校に足を運んでいただき本当に感謝しております。また、短い時間の中でしたが、少人数の指導であったため、質問もしやすく、実技も一人一人身につけることができました。人が倒れている時、一番近くにいる人の行動が鍵となります。今回学んだ内容を常に念頭におき、落ち着いた行動、判断のもと対応していきたいと思います。(松崎高校 鈴木香織)

教職員の方々には、とても熱心に質問され、一生懸命取り組む姿は、生徒さんを思う気持ちが伝わってきました。また、動作一つ一つを丁寧に言い、場面に応じた対応をしっかりとされていたので、とても心強く安心して指導ができました。

西伊豆ACLS研究会

講習会のおすすめ！

お知らせ！

平成20年4月より診療報酬(保険診療)の改正に伴って治療費の支払い額が変更になります。

詳細は、町の広報誌やインターネット掲示板、新聞マスコミ報道などによりお分かりいただけたと思います。

近年、病院の収入となる診療報酬は削減されており、原油価格値上げによるガソリンの価格高騰や、公共料金、食材費用等の相次ぐ値上げにより、医療の質の維持向上には容易ならざるものがあります。

当院でもやむを得ず、本年4月1日より、室料を値上げさせていただきます。質の高い医療サービスのご提供を継続するため、何卒、諸事情をご理解いただき、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

事務局長 石原好樹

【 一般の方向け 救命処置 講習会のご案内 】

救急車の到着を待っている間にすべき事があります。その行動によって助かる命があります。是非講習会に参加してみませんか？

- * 講習内容 **基本的な心肺蘇生法とAEDの使用法の習得**
- * 3名から5名以上集まれば、出張講習も可能です。(要相談)
- * 講習には、ダミー人形を使い、AEDも実際に触って体験して頂きます。
- * 費用はいっさいかかりません。
- * 所要時間 約2時間
- * 学生でも可能です。対象 小学生(高学年)・中学生・高校生



講習会のお申込み・お問い合わせ 西伊豆ACLS研究会(西伊豆病院内)

0558-52-2366 担当 看護部 松本

栄養科

約2年程前まで我が栄養科では、女性だけでこの大きな厨房で1日200食から250食の食事を患者さんや職員に提供してきました。女性だけです！すごいでしょ！ 厨房器具も包丁やまな板だって女性専用などはありません。ましてや、学校給食と違い病院食は治療食であり、その種類は約6～8種類、そこから分けられ全部で40種類くらいに分別されます。

この40種類の食事といった細かい仕事に加え、短時間で1日3食を作り・盛り付け・配膳まで、とにかくハードな仕事を女性だけでやっていた、すごい栄養科なんです。3人の栄養士と、10年以上のベテラン選手から、まだ数ヶ月の新人までの調理員、現在は3人の男性調理師が加わり総勢14人で西伊豆病院の食事を切り盛りしています。



男性調理師の中には、川端康成 ゆかりの宿 河津 福田旅館で25年間調理長を務めた人もいます。とかく病院食は美味くないというイメージがついていますが、今はそうではありません。病院食も競争の時代です。味も見た目も量も患者さんの満足のいく食事を提供してあたりまえの時代になってきました。入院患者さんにとって、楽しみの一つである食事をいかに楽しんで頂くか「もう食事？」「また食事！」じゃなくて「早く食べたい！」「もっと食べたい！」という声が聞けるような食事提供を目指し、一致団結して今後も業務に取り組みます。

お手軽レシピ

脂がよくのったブリは、肉の要領で調理するとアレンジ自在！

ぶりのソテー おろし大根添え（2人分）

材料（2人分）

ブリの切り身・2切れ(160g)	小松菜(ゆでる)・・・80g
塩・こしょう各少量 小麦粉適量	A [しょうゆ・・・小さじ2/3
サラダ油・・・小さじ2	すり白ごま・・・小さじ2
しょう油・・・小さじ2 おろし大根(軽く汁けをしぼる)・・・100g	すだち・・・1個



作り方

ブリは、塩、こしょうをふり、小麦粉を薄くまぶしつける。

小松菜は4cm長さに切り、Aを加えてあえる。

フライパンに油を熱して を入れ、両面をこんがり焼く。

器に を盛り、おろし大根とすだちを添えてしょう油をかけていただく。

塩をふるのは下味の意味もあるが、うま味を閉じ込める役割もする。また、小麦粉を薄くまぶしておけば、身くずれしにくい。

1人分 303Kcal 塩分 1.5g

おろし大根の代わりに黒酢ソースをかけても、すっきりとした酸味で美味！

黒酢ソース [しょうが(みじん切り)・・・小さじ1	黒酢・・・大さじ2
しょう油・水・・・各大さじ1	砂糖・・・小さじ1と1/2

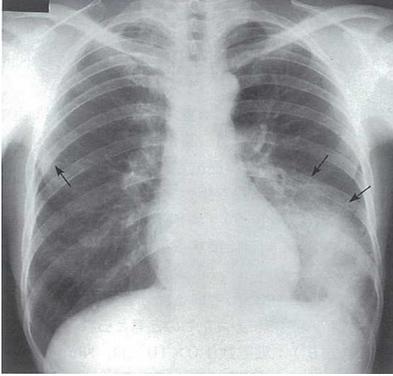


知っていますか？

肺炎を予防しよう！

お年寄りを肺炎から守ろう！

1 肺炎とは？



肺におきる炎症で、咳、痰、発熱、食欲低下、呼吸困難などの症状をあらわしますが、高齢者の場合は症状に乏しいこともあります。

原因は細菌やウイルスなどの感染によるものや、唾液や、食物、化学物質を気管に吸い込んで起こる誤嚥によるものなどがあります。

レントゲン写真で左のように白い影が写ります。

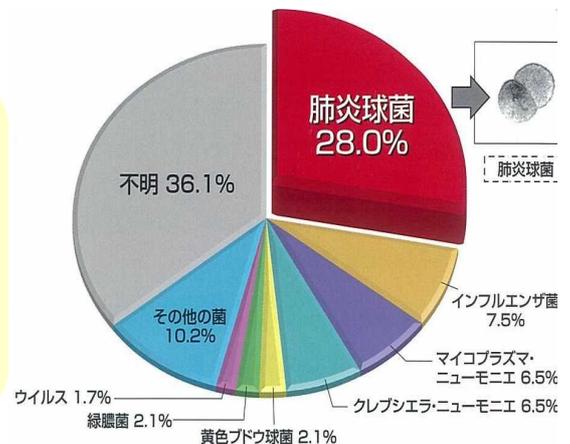
日本人全体の死亡原因の第4位が肺炎で、そのうち95%を65歳以上の人

2 肺炎球菌とは？

人に肺炎、気管支炎などの呼吸器感染症や副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などの感染症を引き起こす団子型の細菌です。

普通に生活する人がかかる肺炎(市中肺炎)の約1/4(28.0%)が肺炎球菌によるものです。

肺炎球菌肺炎は重症化しやすく、特に高齢者で入院率が高くなります。



出典:石田 直.呼吸器ケア 2003;1(4):436-443.より

3 肺炎の予防

手を洗う
規則正しい生活
バランスのよい食事
入浴
うがい・歯磨き
適度な運動
日光浴

プラス
+

下記の人には肺炎球菌ワクチン接種がすすめられています

高齢者(65歳以上の人)
腎不全や肝機能障害のある人
心臓や呼吸器に慢性疾患のある人
糖尿病の人
脾臓摘出などで脾機能不全のある人

肺炎球菌ワクチンとは

- ・肺炎球菌によって引き起こされる様々な病気(感染症)を予防するためのワクチンです。
 - ・肺炎球菌以外の肺炎には効果がありません。
 - ・肺炎球菌全体の8割に有効で、肺炎全体では15~20%が予防できるとされます。
 - ・一度の接種で5年以上効果が続き、再接種はできません。(一生に一度)
 - ・副作用はほとんどなく注射部位の腫れや痛み、微熱等がありますが、いずれも軽度です。
- 詳しくお知りになりたい方、接種希望の方は医師・看護師・薬剤師にご相談ください。



西伊豆病院 内科 西浦

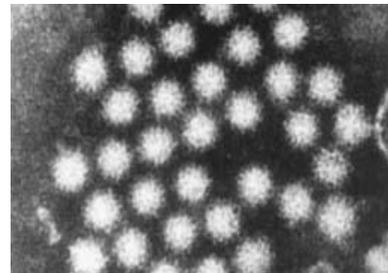
冬場に多い ノロウイルス Q & A

ノロウイルスとは？

普通の細菌よりずっと小さく、電子顕微鏡でなければ観察できないほど小さな粒子です。ウイルス粒子だけでは増えることができず、人間の生きた細胞の中のみ増えることができます。

ノロウイルスはどこからくるの？

以前は、かきを含む二枚貝による感染が多く報告されていましたが、最近はこのウイルスを持った人から食品に付着し、その食品が原因と考えられます。また、少量でも感染するので、食べ物だけでなく人から人への感染もあります。



ノロウイルスに感染すると、どうなるの？

体内にウイルスが入って症状が出るまで通常1日～2日かかります。

主な症状は、吐き気・嘔吐・下痢・腹痛・発熱などです。一般的に症状は1～2日で治りますが、まれに1日に20回程度の激しい下痢をすることがあります。感染しても発症しない場合や、軽い風邪症状の場合もあります。

症状は短期間で治まりますが、その後1週間くらいは、便にウイルスが排出されます。

感染者の嘔吐物・便は？

ノロウイルスが感染・増殖するのは小腸と考えられています。したがって、嘔吐症状が強い時は小腸の内容物と共にウイルスが排出されます。この為、便と同様に嘔吐物のなかにも大量のウイルスが存在し感染源となりうるので、その処理には十分注意する必要があります。

また、ノロウイルスは乾燥すると空中に漂い、これが口に入って感染することもあるので、嘔吐物や便の処理は、乾燥しないうちに速やかに行い、床などに残らないように処理し空気の流れに注意しながら換気を行う事が重要です。

感染者の嘔吐物・便の処理方法は？

吐物や便を処理するときは、使い捨てのガウン(エプロン)・マスクと手袋を着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないようにペーパータオルなどで静かにふき取ります。ふき取った後は、**次亜塩素酸ナトリウム**で浸すように床をふき取り、その後水拭きをします。ふき取ったペーパータオルはビニール袋に密閉して廃棄します。

洋服など衣類は、付着した汚物を上記の要領でふき取った後、洗剤を入れた水の中でもみ洗います。その際にしぶきを吸い込まないように注意して下さい。あとは、85℃で1分間以上の熱水洗濯が適していますが、無理な場合は、**次亜塩素酸ナトリウム**の消毒が有効です。家族の洗濯と一緒にしてはいけません。

布団などすぐに洗濯できない場合は、付着した汚物は、上記の要領でふき取り、よく乾燥させ、スチームアイロンや布団乾燥機を使うと効果的です。

感染者の使用した食器類は、食後すぐに**次亜塩素酸ナトリウム**液に十分浸す必要があります。

次亜塩素酸ナトリウムというと、家庭でよく使われている「ハイター」などです。「ハイター」なら5ℓの水に50ml(キャップ2杯)のハイターが目安です。

ノロウイルスは、アルコール剤や石鹼では効果がありません。

感染対策委員会

【 関連施設 ～ 健育会グループ～ 】

土肥クリニック



土肥地区では、唯一入院施設を有しており、地域の開業医など医療機関と連携して地域医療の質の向上に努めています。

土肥クリニックの院長「登木口」は、西伊豆病院の月曜日・午後外来を担当しています。また西伊豆病院の医師が土肥クリニックで外来診療を行っており、院長「仲田」は火曜日・午後外来を担当し、泌尿器科医師「吉田」は水曜日・午後外来を担当し、内科医師「澤武」は第一第三土曜日の午前外来を担当しています。

介護老人保健施設



しおさい 入所の相談は TEL 52 - 3000 (入所担当まで)

地域の要介護高齢者の一日も早い家庭復帰と社会復帰を支援する施設です。在宅復帰へ向けたネットワークを構築し、最適の療養環境で最善のケア・リハビリテーションを提供。利用者の方々が心身ともにリフレッシュでき、楽しく有意義な生活が送れるよう支援します。

施設内行事も充実しており、毎月の「お誕生会」に、これからの季節ですと、3月には「ひな祭り」4月には「お花見」といった四季折々の行事を行うことで利用者さまと共に季節を感じることができます

ゆうあい訪問看護ステーション お気軽にお電話下さい TEL 42 - 3066

訪問看護は、病気や障害をお持ちの方や高齢者が住み慣れた家で、安心して療養生活を送れるように支援する看護サービスです。看護行為は主治医の治療方針に沿って行われます。また、介護されているご家族に、さまざまな面からアドバイスや支援もいたしますので、安心してご利用いただいています。

【お願い】



当院に入院中、あるいは外来で来られる患者様の中には細菌やウイルスに対する体の抵抗力が弱く、インフルエンザ等にかかりやすい方もおられますので、せき症状のある方が受診や面会に来院されます際、マスクをご用意してありますので、受付にお申し出下さい。感染の拡大予防の為に是非ご利用頂きますようお願い致します。

【お知らせ】

当院の受付ロビーにAED(自動体外式除細動器)を設置しました。意識の無い方を発見したら、至急AEDが必要です。当院にある事を覚えておいて下さい。

AEDの使い方を知りたい! 興味のある方は、受け付けにお申し出下さい。簡単な説明書きをお渡しいたします。



『 お元気ですか 第42号 』

平成20年2月 発行

発行

医療法人社団健育会 西伊豆病院 マーケティング委員会

〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科138-2 TEL 0558-52-2366

ホームページ

<http://www.nishiizu.gr.jp/index2.html>

